

第34回関東中学校バスケットボール大会神奈川大会

速報No.30

試合名:男子準々決勝

日時:平成16年8月8日(日) 16:20~

会場:小田原アリーナ Bコート

チームA

横川中 47

(栃木県)

16  
10  
11  
10

14  
18  
25  
19

チームB

76 東海相模

(神奈川県)

Aチーム

番号	氏名	得点	3P	2P	FT	反
④	増渕 英治	20	3	5	1	1
⑤	石川 雄大	9	0	4	1	5
6	福田 裕樹					
7	牛尾 聡	4	0	2	0	3
⑧	磯 智宏	0	0	0	0	0
9	小野 卓也	0	0	0	0	2
10	篠崎 智也	0	0	0	0	0
⑪	鈴木 薫	11	0	4	3	4
⑫	菅野谷 玄弥	3	1	0	0	0
13	篠塚 和也					
14	鈴木 駿	0	0	0	0	0
15	川田 直弘					
16	武内 智成	0	0	0	0	0
17	川原 和馬					
18	宇梶 和典					
	合計	47	4	15	5	15

Bチーム

番号	氏名	得点	3P	2P	FT	反
④	小嶋 啓太	7	0	3	1	1
⑤	足立 浩二	2	0	1	0	0
⑥	須釜 幸一	10	0	5	0	1
⑦	小山 史	26	0	13	0	0
⑧	満原 優樹	24	2	8	2	2
9	小山 大輝					
10	藤森 雄太					
11	梅林 聡貴	7	0	3	1	5
12	沼田 大将					
13	柳川 貴朗					
14	高橋 佑介					
15	鈴木 海基					
16	小山 拓実					
17	小川 匠					
18	大石 幸永					
	合計	76	2	33	4	9

戦評

横川は3-2ゾーン、東海相模はハーフマンツーでスタート。横川は速い攻撃と⑤石川、⑪鈴木のゴール下の粘りでリズムをつかむ。対する東海相模も⑧満原、⑦小山らの得点で対抗し、第1Qは16-14と互角のすべり出しとなる。

第2Q東海相模は⑪梅林を投入、190cmを越す選手2枚をそろえ中・外のバランスのよい攻撃で横川のDefを攻略し始める。横川も④増渕のカットインを中心とした頑張りで応戦するが、前半は26-32の東海相模リードで折り返す。

点差を縮めたい横川は第3Q残り3分、1-2-1-1プレスを仕掛け追い上げを図るが、東海相模はリバウンドからの速攻で効率よく得点し、逆に第3Q終了時には37-57とリードを広げる。最後までルーズボールやシュートブロックにガッツを見せた横川であったが、東海相模が高さとスピードで上回り、全国の切符を手にした。

審判

主審: 平原 勇次 (指名)

副審: 長谷川 裕 (神奈川)

(作成担当: 松澤 俊介)